陳情第４７号	受理年月日	平成２６年２月２１日
付託委員会	総務財政委員会	
陳　情　者	北九州市小倉北区熊谷３丁目６－３８ 冨岡　明	
件　　名	経済成長戦略の起爆剤としてのプロジェクト及び特区の実現について	

要　旨

今年度の国会では、カジノが合法化される可能性が高まり、既に昨年末からカジノ合法化を見据え、東京や大阪等の複数の自治体がカジノ誘致に名乗りを上げている。一方で北九州市は複数の公営ギャンブル場がある市にもかかわらず、カジノを含めたＩＲ誘致に向けた前向きな施策や取り組みがこれまで講じられてこなかった。私は、６、７年前から市長や県知事等に対し、カジノ施設と国内最大の日本アニメのテーマパークを二本柱としたＩＲプロジェクトの実現に向けて、企画提案書を提出してきた。このプロジェクトを実現できれば、これまで東京、大阪に集中してきた人、物、金の流れを、逆に地方都市の北九州市及び他の地方都市に流動、循環させることが可能になり、地方経済を活性化させることができる唯一のプロジェクトになると断言できる。官民プロジェクトチームと、プロジェクトを担う地場ベンチャー企業を立ち上げて、国、カジノ議連、政府系金融機関等に政官民の連合体で働きかけ、プロジェクト及び国際観光戦略特区、国際サブカルチャー・コンテンツ産業特区の実現に取り組んでいただきたい。